



# かいほつ

岡崎市特殊教育推進協議会

平成3年3月6日

24号

題字 羽根小六年



広幡小学校長

有我亮介

## 通勤電車の中で

愛知環状鉄道の朝の通勤電車の中で、よく出会う青年がいる。私は、自家用車が使用できないとき、この電車を利用することにしてるので、かなりしばしば出会うことになる。

この青年は、私が以前勤務していた養護学校の卒業生である。昭和四十八年度に高等部を卒業しているので、青年とはいつてもかなりいい年である。豊田市から、岡崎市内の会社に、卒業以来ずっと通い続けている。

私と顔を合わせると「おはようございます」と人なつつこい笑顔であいさつする。

「この間ね、会社の慰安旅行で勝浦へ行ってきたよ」「ビデオカメラでとってきて、家で見てる」

「それはよかったね。ビデオカメラが使えるんだね。すごいな。」  
こんな会話をかわしているとき、彼と私の間に、明るく、あたたかい空気が漂うのを感じる。彼の明るい表情に和して、きっと自分も明るい顔になっているにちがいないと思う。

彼が十五年以上も同じ職場に定着できているのは何によるのだろうか。と考える。体が丈夫であること。まじめであること。これらは欠かせない。いや、まだある。彼のもつ明るさにあるのではないか。その明るさ故に人に好かれるというだけでなく、もつと積極的に、その明るさに、周囲の人々自らが感化を受けているにちがいない。彼らのもつ明るさは天性のものであり、彼らが生きるために神様が与えてくださったものではないかと思わずにはいられない。

# みんないきいき

## 山の家交流会

### ●交流会をやるう

他校と交流をしながら、子供の自立をねらいとした活動をしようという意見がもとで、今年度も市内小中特殊学級の合同交流会が行われました。

### ●子供たちの様子

小学生の名刺交換、相撲大会は和気あいあい。まわしを締めたらすっかり関取気分。  
「食いしん坊横丁」は中学生の手作りのスナックを小学生が本物のお金で買いました。楽しみながらもみんな真剣な表情でした。  
中学生の夜の交流会では、みっちり練習してきた演奏を披露。みんな聴き入りました。

井田小 安藤 仁史

### ●日程

十一月七日(金)

A M (小) 名刺交換・相撲大会

(中) 食いしん坊横丁の準備

P M ・小中交流「食いしん坊横丁」

・買い物学習(中学生が作ったものを小学生が買う)

・ペナント交換・歌の合唱

(小学生帰宅、以後中学生のみ)

・買い物・夕食準備・夕食会

・交流会(出し物発表)

十一月八日(土)

A M ・朝食・昼食作り

・交流会

・奉仕作業



特殊学級の担任になって、六年小で二年、梅園小で五年の計七年間お世話になりました。その間、大過なく過ごすことができました。みなさま方の暖かいご支援のおかげと厚く感謝いたします。

その間の思い出は、たくさんありますが、一番鮮明に残っているのは、初年度のことです。一年生にN子さんという色の白い、目の澄んだ子が入学してきました。「入学式の点は誰がするのかわからないのか」

「学級での並ぶ位置はどうするのか」  
「入学写真は、どう写すのか」等、今までに考えたこともないような議論にびっくりしてしまいました。

そして一年の学年主任さんの学級で、入学時から二週間ばかりは友達や、学校生活になれると聞いて、N子さんも、私も一緒に過ごすことになって、二週間たつと、N子さんと私が二人だけで授業する時になって、N子さんが特殊の学級に行くことは

## なつかしい思い出

梅園小 荻野 章

「いやだ」と言い出しました。考えてみれば、年の多い、変なおじさんか私のそばでうろうろしているだけ、どうしてみんなと別れてこんな人と一緒に勉強しなければならぬのかと思つたのでしよう。無理もないことです。いくら厚顔の私でもはたと困ってしまいました。解決する策がありません。二晩ばかり考えて、「N子ちゃん、テレビは何か好き」と聞きました。

「さかさず「ハイマン」が好きです。」「先生、ハイマンをみせてあげてから、むこうの教室へ行こう」と言い出しました。「ほんまに、じゃ行く」と言ってくれました。……これからは今思い出しても顔が赤くなるような楽しい思い出です。

同時になつかしい思い出です。特殊学級では、何か起きるかかわりません。よほど周到に計画したつもりでも、手の指の間から砂がもれるように、思いもかけないことが起きやすいものです。念に

は念を入れ、二重、三重の案を考え、適当かと思つています。

## 学級スナック

### 交流会と一緒に社会見学

新香山中 二の八

秋の社会見学は、グループ毎に見学コースの計画を立てて実行する。特殊学級二年生は、二名在籍しているが、別々に分かれて、交流学級とグループ行動した。

見学コースは、岩津高、太陽の城、ケーキ屋さん、大樹寺と、北高、オリバー事業所、中電とそれぞれ違っていたが、仲良く行動してきた。途中、迷子になるのではなにかと心配したが、昼食会場で合流して元気を顔を見た時、ホッとしました。

「先生、A君のために、Bさんと撮って」とC君の心使いで、昼食会場の八幡宮で、ハイハチリ。



# 私の教室日記

普通学級の担任の立場から

## 母こそ最高の教師

矢東小 加藤 雅己

私の担任する二年四組にT君と  
いう子がいる。T君は骨が非常に  
弱く、歩行も困難である。そのた  
め母親が登下校時だけでなく、体  
育の授業や校外活動、そして放課  
時にも学校に来てT君の面倒を見  
ている。

私はT君の母親を見る度に感心  
し、私自身も教えられている。ど  
んな日であろうと必ず学校に来て、  
T君の世話をする。自分の子供だ  
から当たり前と言えりかも知れな  
いが、これは想像以上に大変なこ  
とである。朝の登校から始まり、  
放課のたびに。また、体育の授業  
や教室移動のときもである。果て  
は掃除のときまで学校へ来るので  
ある。主婦としての仕事もちろ  
んある。その間を縫って学校へ来  
るのである。

これだけでも大変なのに、T君  
の母親のすばらしいことは、子供  
とともに学校生活に入りこんでい  
ることである。体育の授業では、  
子供たちと一緒に運動し、T君の

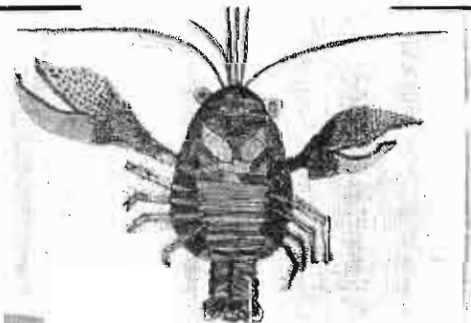
がT君に伝わっているのだと思う。  
T君の母親には、愛情にあふれ  
たきびしさがある。それは、でき  
ないときあきらめるのではなく、で  
きるように努力させようというき  
びしさである。階段をはって上り  
下りさせたりすることもその一つ  
である。

クラスの子たちは、本心にT君  
の面倒をよく見てくれる。それは  
決してT君を哀れんで同情してい  
るのではなく、T君の頑張る姿勢  
に子供たちの心が動かされるから  
である。そのT君を頑張らせてい  
るのは母親である。母親こそ、T  
君の最高の教師だと思ふ。



### 編集室から

矢東小の加藤先生のように、普  
通学級の担任として、子や親をし  
っかり見つめておられる方も少な  
くありません。このような立場で  
の声を今後も寄せて頂き、「かい  
はず」がよりグローバルな内容と  
なるようにしていきたいと思いま  
す。ご協力よろしくお願ひします。



### いぬのかんぼ

福岡小三年

さんぼ  
あーちゃん(母と)  
しのぶと (ほんたい)  
あーて (あるいてこ)  
ババと (犬の名前)  
ブチ (犬の名前)  
いった。 (犬の名前)  
よる (犬の名前)  
くーかった。 (犬の名前)  
こわい (犬の名前)  
しっこした。 (犬の名前)  
くさい。 (犬の名前)  
くさんとこ (犬の名前)  
こうやった。(しっこのおいず)  
しった。(走った)  
うちに いった。(走った)

### 作品展

#### たこあげ

矢北小 三年

ぼくは、たこをつくりました。  
車のえをかきました。  
マジックで色をぬりました。  
ひのきぼうをはりつけました。  
たこいをつよくしぼりました。  
うんどうじょうにでて、たこあ  
げをしました。  
ともだちのたこときょうそうし  
ました。



福岡小三年



陶芸作品 矢作中のみなさん

### 思い出のアルバム

## 楽しかった

### 特殊学級担任

美代子

私は根石小学校で七年間、愛宕小学校で六年間特殊学級の担任をして退職しました。

当時、根石小学校の特殊学級は、二年生から四年生までの障害を持つている子、問題行動児、理解の遅れの特に目立つ子等を対象に、二学級ありました。五年生になると親学級にもどることが条件でした。

担任として精一杯努力し続けたつもりでした。苦勞の中であわてず、あせらず、あきらめない根気強さをしつかり学ぶことができました。

○二クラス合わせると十三名になり、学芸会で寸劇を演じるには最適でした。二人の担任と子どもたちが力を合わせて張り切った成果でしようか……。PTAの会長さんがたいへん感動して下さり、ライオンズクラブの会長さんを招いて再び舞台で発表しました。親も二回見て、二回泣いて喜こんだも

のです。今でも年賀状に書いてくれています。

○薫君のことをカエル、カエルと呼ぶ先生に「薫君と呼んで下さい」と頼んでもカエル、カエル……。○テレビを見て髪を長くしたいと思ったB女は、親も髪にさわらず、洗髪もしないからクシヤクシヤでください。「そんなの黙って後ろから切つてやれ」これを聞いた



マラソン大会 がんばるぞ!!

B女は登校拒否。登校するようにが欲しい一年目でした。

愛宕小学校に特殊学級が設置されたばかりで、当初は私の担当児童数が少ないことだけ注目されました。しかし、私自身は、転勤一と頼んでもカエル、カエル……。年目でもあり、新たな経験になるまでに体重も減ってしまいました。

二年目頃になると親子関係にも負けないくらいに親しみ合えるようになってきました。卒業証書は校長室でしか……。六年目にも四名の子どもたちの心配は消えませんでした。卒業式当日、子どもたちは、みんなと同じように立派にできました。大勢の父兄のすすり泣きが高まる中で、来賓の方からは、愛宕小学校に二度とこんなすばらしい卒業式はない」としめくくりのことばも頂きました。

子どもたちの卒業と共に退職した私はほんとうにしあわせであったと感じています。

安城養護学校開校二年目の愛宕小学校の特殊学級は、一見してわかる重度障害児一名でした。

## 卒業

### おめでとう

私の抱負

### 就職したら

竜南中 三年

中学を卒業したら、永田石材問屋にいきます。しごとは、石をみがいたり、石の真ん中に穴をあけたりします。現場では、セメントをねったり、おほかのすきまにセメントをぬったりすることです。やりたいことは、じゅうどうの勉強をしつかりやって、しよだん

がとれるようにしたいです。それと、車の勉強をいっしょけんめいにしたいです。お金をためて大きな家建てたいです。ふくやステレオやくつがほしいので、いっしょけんめい働いて、きゅうりようをたくさん買いたいと思います。

### 特殊教育部 サークル活動

二月一日、大平市民センターを会場としてサークル活動を行いました。新任・中堅・ベテランの特殊教育担当者二十六名の参加がありました。

活動の内容は、福岡小・鈴木忍指導員の「ベルギー・オランダの教育視察の報告会」と各校の実践の「情報交換会」でした。

鈴木先生の報告会は、美しい街並や美術品のスライドもまじえての楽しいものでした。◇ベルギー・ブルージュ市立ステ

